

避難所のルール

(日本語学習者向けやさしい日本語)

災害（さいがい）の時に、みなさんが安心して過ごせるよう、避難所（ひなんじょ）ではいくつかのルールがあります。理解（りかい）と協力（きょうりょく）をお願いします。

六実第二小学校・避難所（ひなんじょ）運営委員会（うんえいいいんかい）

- この避難所（ひなんじょ）は、地域（ちいき）の防災（ぼうさい）センターです。
- 避難所（ひなんじょ）は、避難所（ひなんじょ）運営委員会（うんえいいいんかい）と避難者（ひなんしゃ）と一緒に運営（うんえい）します。
- 避難所（ひなんじょ）は、電気・ガス・水道・下水道などが直るまで開いています。
- 避難所（ひなんじょ）に入るのは、家が壊れて家に住めない人を優先（ゆうせん）します。家が壊れていない人は、避難所（ひなんじょ）がいっぱいになった時、家に帰ってもらうことがあります。
- 避難所（ひなんじょ）に来ないで、家にいる人、車で寝ている人、テントで寝ている人へ
 - 必要な物があれば、避難者（ひなんしゃ）カード（避難者（ひなんしゃ）が支援（しえん）をお願いするためのカード）に書いてください。私たちが松戸市にお願いします。
 - 災害（さいがい）から3～4日間は、蓄えてある水、食料などの必要なものが少ないため、避難所（ひなんじょ）にいる人を優先（ゆうせん）します。水、食料などの必要なものが増えた時には配ることができますので、また来てください。
 - 救援（きゅうえん）のための水、食料などの必要なものがあれば、予約した人から順番に渡します。配ることができるものがなくなった場合は、避難者（ひなんしゃ）カードをお願いして、次の配布の時に取りに来てください。
 - 大きな災害（さいがい）の時は、お願いした通りの水、食料などの必要なものを渡せないことがあります。理解（りかい）してください。
- 避難者（ひなんしゃ）は、家族（一緒に暮らしている人）ごとに登録（とうろく）してください。
- 避難所（ひなんじょ）から他の場所に移る時は、新しい住所（じゅうしょ）を私たちに連絡（れんらく）してください。
- 犬・猫などの動物は、衛生（えいせい）のためと、アレルギーの人への気づかいのため、外の決められた場所で飼ってください。
- 生活する場所（体育館など）では靴（くつ）を脱いでください。 ※日本では、建物の中では靴（くつ）を脱ぎます。これは清潔（せいけつ）を保つための習慣（しゅうかん）です。脱いだ靴（くつ）は、ビニール袋（スーパーの袋など）に入れて、自分で保管（ほ

かん) してください。

- 校舎(こうしゃ)の中(体育館は除く)は、学校の勉強を続けるため、学校の許可(きょか)がないと使えません。
- 「入ってはいけません」「使ってはいけません」「注意(ちゅうい)」などの紙の内容は、必ず守ってください。
- 水、食料などの必要なものはみんなに配りますが、最初は **子ども・妊娠(にんしん)している人・赤ちゃんを産んだばかりの人・高齢者(こうれいしゃ)・障害(しょうがい)のある人を優先(ゆうせん)** します。
- 水、食料などの必要なものは、個人(こじん)ではなく、生活グループごとに配ります。
- 粉(こな)ミルク・お粥(かゆ)・紙おむつなどが必要な人は、スタッフに言ってください。用意できる分に対応(たいおう)します。
- 学校の中では、たばこを吸うことはできません。
- 状況(じょうきょう)が変わったら、ルールを変えることがあります。その時は、お知らせで連絡(れんらく)します。

2025 年 8 月 3 日版

ペット飼育のルール

(日本語学習者向けやさしい日本語)

避難所（ひなんじょ）は多くの人と一緒に生活する場所です。みなさんが安心して過ごせるよう、ペットと一緒にいる人も以下のルールを理解（りかい）して、協力（きょうりょく）をお願いします。

六実第二小学校・避難所（ひなんじょ）運営委員会（うんえいいいんかい）

- 衛生（えいせい）のためと、アレルギーの人への気づかいのため、ペットと一緒に体育館に入ることはできません。
 - 外の決められた場所で、ケージに入れて飼ってください。
 - 避難所（ひなんじょ）では多くの人と一緒に生活するため、ペットアレルギーや動物が苦手な人も安心して生活できるようにするためです。
- ペットの水と食べ物は、避難所（ひなんじょ）では用意できません。飼い主（かいぬし）が自分で用意してください。ペットを飼う場所は、飼い主（かいぬし）がいつもきれいにして、必要な時は消毒（しょうどく）してください。
- 他の人に迷惑（めいわく）をかけないように、安全と衛生（えいせい）に十分気をつけてください。
- ペットのトイレは決められた場所です。必ず片付けてください。
- えさやりは時間を決めて、毎回きれいに片付けてください。
- ノミやダニが出ないように、ペットの健康（けんこう）に気をつけてください。
- ペットの運動とブラッシングは、必ず外ですしてください。
- 他の避難者（ひなんしゃ）とトラブルになった時は、衛生班（えいせいはん）（運営（うんえい）スタッフ）に連絡（れんらく）してください。

2025 年 8 月 3 日版